

# 3月の野菜の見通し

令和4年2月28日現在  
山形県東京事務所

区分 品目	入荷量(t)			単価(円/kg)			山形県産前年実績		コメント
	前年実績*	平年比 見込**	5カ年* 平均	前年実績*	前年比 見込*** (%)	5カ年 平均*	前年 入荷量※ (t)	前年 占有率 (%)	
だいこん	10,009	並み	10,881	77	97%	88	0	0.0%	千葉、神奈川産は低温・干ばつによる生育停滞が見られたが、降雨あり回復傾向に。2月末には十分な出方になる見込みから荷動きの鈍い展開が予想される。全体の入荷量はやや少なかった前年並みから微増の予想。見通し単価は前年並みも平年比では1割以上、下回る。
はくさい	8,733	やや多い	7,886	43	105%	91	-	-	茨城産、兵庫産の生育は概ね順調。今後暖かくなると量販店の売り場構成も変わり需要の減退が予想される。予想入荷量は多かった前年並み～微減と十分な出回り。見通し単価は前年と同水準も平年比では5割下回る。
キャベツ	19,099	やや多い	18,469	62	121%	96	0	0.0%	千葉産では低温により生育停滞や凍害が見られる。愛知産は概ね順調な生育。予想入荷量はやや多かった前年を若干下回り平年並み。気温上昇とともに他品目でも出方は増加する見込みから、荷動き緩慢な展開が予想される。見通し単価は安かった前年以上も平年比は2割下回る。
ほうれん そう	1,609	並み	1,529	334	102%	396	1	0.1%	2月中旬までは低温により生育が停滞して数量減の単価高となったが、3月は気温上昇とともに遅れていた部分が出て数量十分となる見込み。予想入荷量は前年・平年を若干上回る。見通し単価はやや安かった前年並みで平年を1割下回る。
ねぎ	3,477	並み	4,020	468	49%	331	16	0.5%	千葉・埼玉産では低温・干ばつによる葉枯れが見られる。茨城産は概ね順調な生育。予想入荷量はかなり少なかった前年を大幅に上回り平年並みで肥大は良好。気温上昇するにつれ需要が減退し、価格面では厳しい展開か。見通し単価は高かった前年を5割下回り、平年比でも3割下回る。

# 3月の野菜の見通し

令和4年2月28日現在  
山形県東京事務所

区分 品目	入荷量(t)			単価(円/kg)			山形県産前年実績		コメント
	前年実績*	平年比 見込**	5カ年* 平均	前年実績*	前年比 見込*** (%)	5カ年 平均*	前年 入荷量※ (t)	前年 占有率 (%)	
きゅうり	6,137	並み	6,312	311	103%	317	-	-	関東産中心に生育は概ね順調だが、重油高により気温上昇するまでは例年よりやや少なめの出回りか。見通し単価は前年・平年並み。
トマト	6,294	並み	6,283	353	105%	390	1	0.0%	熊本産は一部で病害が見られる。栃木・愛知産の生育は概ね順調。予想入荷量は前年・平年をやや下回るも、時期的に大きい需要はなく数量十分とみる。見通し単価は前年をやや上回るも平年をやや下回る。

引用資料:「東京都中央卸売市場における野菜の品目別取扱実績」(青果物情報センター)\*、「野菜の生育状況及び価格見通し」(農林水産省)\*\*、「野菜の入荷・市況見通しについて」(東京青果株)\*\*\*

入荷量について:平年並とは、平年との比率が80%以上、120%未満であることを示す。「0」はラウンドして1tに満たない入荷があったもの。「-」は本県のデータがないもの(入荷がないか、又は少なかったためにその他の産地に含まれる)